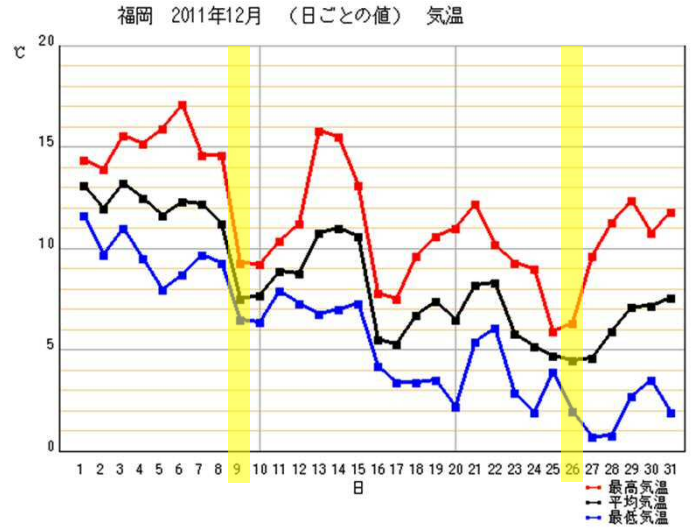
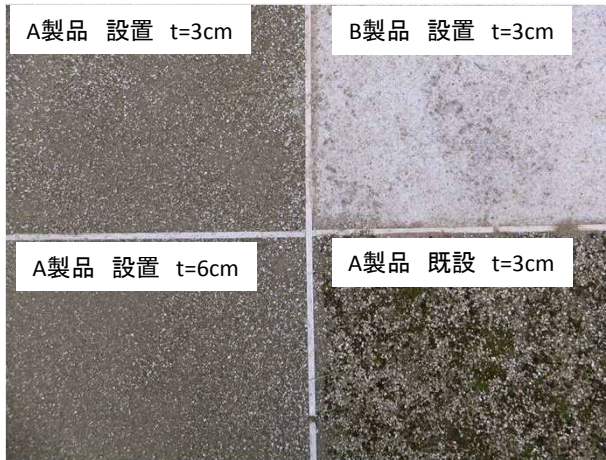




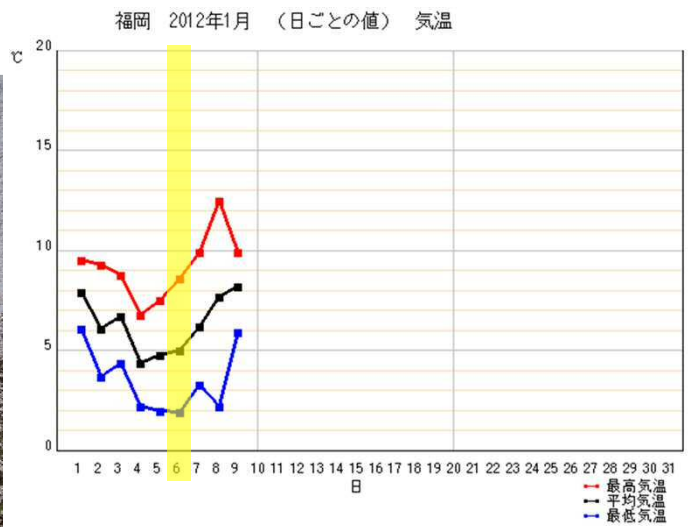
(実験開始から652日経過)

・区画⑤（セメント系）において、再設置工事完了後、約3ヶ月が経過しました。（10月4日設置）

H23.12.9 AM9:00 気温7°C



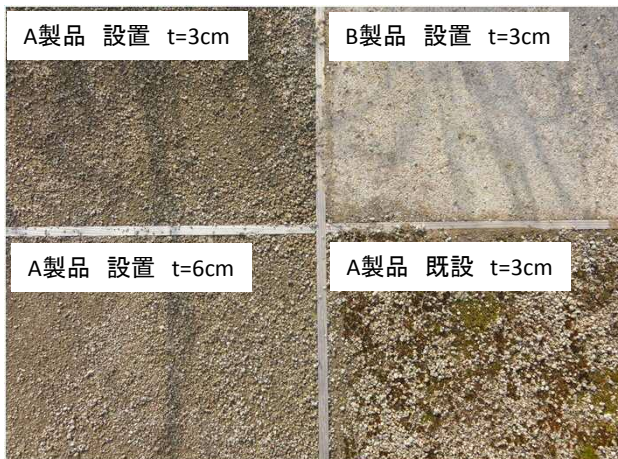
H23.12.26 AM9:00 気温4°C



：観測日

出展) 気象庁HP

H24.1.6 AM10:00 気温3°C



12月末頃から冷え込みが進み、雪のちらつく日もありましたが、再設置した箇所について変化は見られず、十分な強度を保っています。今後も注意深く観測を行っていきます。



(実験開始から652日経過)

- 区画②（芝（テフシート））において、10月3日に確認していた草（チガヤ）ですが、枯れました。（○印）
ただ、区画外の草も枯れていきますので、「アレロパシー（他感作用）」が影響したかどうかはわかりません。

※ **アレロパシー**：ギリシャ語の[allelou]（お互いの）と[pathy]（感じる）から合成された用語で、植物から放出される天然化学物質であるアレロケミカル（他感物質）が、他の生物に、阻害、促進、あるいはその他のなんらかの影響を及ぼす現象です。

H23.10.3観測



H24.1.6観測



- 印は、前年にすでに枯れていた箇所ですが、周りに比べて白っぽく枯れた様子が続いています。今回の箇所も、そのような変化をするのか、注意深く観測を続けていきます。

H22.9.9



H23.6.14



- 区画③（防草シート）ですが、相変わらずシートを突き破って草（チガヤ）が生えています。

